
令和4年度

人吉市藍田財産区特別会計歳入歳出決算審査意見書

人吉市監査委員

人監第168号
令和5年10月23日

人吉市藍田財産区管理者
人吉市長 松岡隼人 様

人吉市監査委員 井上祐太

人吉市監査委員 豊永貞夫

令和4年度人吉市藍田財産区特別会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により、令和4年度人吉市藍田財産区特別会計歳入歳出決算及び附属書類の審査を行ったので、その結果について、次のとおり意見を提出する。

目 次

第 1	審査の対象	2
第 2	審査の期間	2
第 3	審査の方法	2
第 4	審査の結果	2
第 5	審査の概要	3
1	決算の総括	
(1)	決算収支の状況	3
(2)	歳入の状況	4
(3)	歳出の状況	6
第 6	財産に関する調書	8
	審査のむすび	10

令和4年度人吉市藍田財産区特別会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

1 人吉市藍田財産区特別会計歳入歳出決算

(1) 令和4年度 人吉市藍田財産区特別会計歳入歳出決算

2 付属資料

(1) 令和4年度 人吉市藍田財産区特別会計歳入歳出決算事項別明細書

(2) 令和4年度 人吉市藍田財産区特別会計実質収支に関する調書

(3) 令和4年度 人吉市藍田財産区財産に関する調書

第2 審査の期間

令和5年9月5日から令和5年9月22日まで

第3 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書及びその他の書類（歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書）について、関係法令に準拠して作成されているか、財政運営は健全か、財産の管理は適正か、さらに予算が適正かつ効率的に執行されているか等に主眼をおき、関係帳簿及び証拠書類との調査照合を行い、必要に応じて関係職員の説明、参考書類の提出を求め、定期監査、例月出納検査等の結果を参考として、各計数の正確性について審査を行った。

第4 審査の結果

1 審査に付された歳入歳出決算書及びその他の書類は、関係法令に準拠した様式で作成されており、また、決算計数も関係帳簿と照合した結果正確であり、当年度における決算を適正に表示しているものと認めた。

2 令和5年5月末日における令和4年度歳計剰余金（歳入歳出差引額）は、金融機関が発行した預金残高証明書と照合した結果一致した。

第5 審査の概要

1 決算の総括

(1) 決算収支の状況

(単位:円、%)

区分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
(1)歳入総額	56,496,167	50,238,625	6,257,542	12.5
(2)歳出総額	42,889,707	38,835,240	4,054,467	10.4
(3)歳入歳出差引額	13,606,460	11,403,385	2,203,075	19.3
(4)翌年度繰越財源	0	0	0	
(5)実質収支	13,606,460	11,403,385	2,203,075	19.3
(6)単年度収支	2,203,075	1,931,938	271,137	14.0
(7)積立金	5,009,843	10,148	4,999,695	49,267.8
(8)積立金取崩し額	0	5,000,000	△ 5,000,000	皆減
(9)実質単年度収支	7,212,918	△ 3,057,914	10,270,832	△ 335.9

当年度の決算規模は、上記のとおりで、歳入総額 56,496,167 円、歳出総額 42,889,707 円、歳入歳出差引額は 13,606,460 円となっており、前年度に比べ歳入は 6,257,542 円 (12.5%)、歳出は 4,054,467 円 (10.4%) いずれも増加している。決算収支の状況は、歳入歳出差引額 (形式収支)、実質収支はいずれも 13,606,460 円となっている。

また、この額から前年度実質収支 11,403,385 円を差し引いた単年度収支は 2,203,075 円の黒字となり、さらに、この単年度収支に黒字要素の財政調整基金積立金 5,009,843 円を加えた実質単年度収支は 7,212,918 円の黒字となっている。

【参考】

※単年度収支の考え方

当年度の実質収支と前年度の実質収支の差であり、当該年度だけの収支を把握するための指標である。

■要点1 当年度単年度収支が黒字の場合

前年度の実質収支が黒字の場合には当該年度に新たな剰余を生じたことを意味し、赤字の場合には過去の赤字を解消したことになる。

■要点2 当年度単年度収支が赤字の場合

前年度の実質収支が黒字の場合には過去の剰余金の食いつぶしであり、赤字の場合には赤字額が増加したことを意味する。

(2) 歳入の状況

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						対予算	対調定
R04	56,365,000	56,496,167	56,496,167	0	0	100.2%	100.0%
R03	49,247,000	50,238,625	50,238,625	0	0	102.0%	100.0%
増減	7,118,000	6,257,542	6,257,542	0	0		

→収入済額は、前年度に対し、6,257,542円(12.5%)増加している。

→歳入の内訳は、審査資料第1表、第2表のとおりである。

→なお、款別の内訳は以下のとおりである。

1 款 県支出金

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
R04	9,070,000	9,069,160	9,069,160	100.0%	100.0%
R03	10,853,000	11,580,400	11,580,400	106.7%	100.0%
増減	△1,783,000	△2,511,240	△2,511,240		

→収入済額は、前年度に対し2,511,240円(21.7%)減少している。減の要因は、森林環境保全整備事業等補助金である。

2 款 財産収入

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
						対予算	対調定
R04	23,003,000	23,053,269	23,053,269	0	0	100.2%	100.0%
R03	17,449,000	17,436,480	17,436,480	0	0	99.9%	100.0%
増減	5,554,000	5,616,789	5,616,789	0	0		

→収入済額は、前年度に対し5,616,789円(32.2%)増加している。増の主な要因は、財産売払収入のうち素材売払収入などである。

→収入未済額はなかった。

資料

(ア) 財産の貸付状況

NO	名称	契約件数	金額(円)	備考
1	一般貸付	8	73,405	
2	企業貸付	11	793,074	ソフトバンクモバイル(株)、(株)NTTドコモ九州支社 外
3	公共貸付	2	432,946	人吉市(梅園及び駐車場)、人吉警察署
4	九州電力送配電(株)熊本支社	2	257,427	
5	西日本電信電話(株)熊本支店	2	45,450	
6	九州電力送配電(株)人吉配電事業所	2	103,249	二次占用
合計		27	1,705,551	

(イ) 素材生産販売委託事業実績

委託番号	在 地			樹 種 (林齢)	面積 (ha)	材 積 (m ³)	売上金額 A	素材生産販売 委託事業費 B	藍田財産区有林整備 事業 (間伐・搬出) 委託料①	森林環境保全整備 事業費補助金 ②	単独継足分 ①-② C	純 利 益 A-B-C
	字	林班	小 班									
3	宇土山	21	228小班他	杉・桧 (60)	AB材 10.50	477.343	9,350,087	2,341,201	6,652,800	4,518,600	2,134,200	4,874,686
3	宇土山	21	228小班他	杉・桧 (60)	CD材 10.50	155.393	1,953,512	1,636,065				317,447
6	岩首	23	16小班他	杉・桧 (35~52)	AB材 7.84	359.109	6,925,409	1,749,343	4,967,600	3,373,480	1,594,120	3,581,946
6	岩首	23	16小班他	杉・桧 (35~52)	CD材 7.84	186.046	2,338,864	1,958,798				380,066
合 計					18.34	1,177.891	20,567,872	7,685,407	11,620,400	7,892,080	3,728,320	9,154,145

3 款 繰入金

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
R04	3,014,000	2,980,565	2,980,565	98.9%	100.0%
R03	10,002,000	10,000,000	10,000,000	100.0%	100.0%
増減	△ 6,988,000	△ 7,019,435	△ 7,019,435		

➡収入済額は、前年度に対し7,019,435円(70.2%)減少している。減の要因は、一般会計繰入金(公有林整備事業債分)及び財政調整基金繰入金である。

4 款 繰越金

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
R04	11,403,000	11,403,385	11,403,385	100.0%	100.0%
R03	9,471,000	9,471,447	9,471,447	100.0%	100.0%
増減	1,932,000	1,931,938	1,931,938		

➡収入済額は、前年度に対し1,931,938円(20.4%)増加している。

5 款 諸収入

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
R04	9,875,000	9,989,788	9,989,788	101.2%	100.0%
R03	1,472,000	1,750,298	1,750,298	118.9%	100.0%
増減	8,403,000	8,239,490	8,239,490		

➡収入済額は、前年度に対し8,239,490円(470.7%)増加している。増の主な要因は、分収造林分収金等である。

(3) 歳出の状況

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	繰越明許費	不用額	執行率
					対予算
R04	56,365,000	42,889,707	0	13,475,293	76.1%
R03	49,247,000	38,835,240	0	10,411,760	78.9%
増減	7,118,000	4,054,467	0	3,063,533	

➡ 支出済額は前年度と比べ、4,054,467円(10.4%)増加している。

➡ 不用額は前年度と比べ、3,063,533円(29.4%)増加している。

1 款 議会費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
R04	4,404,000	4,074,069	0	329,931	92.5%
R03	4,093,000	4,040,945	0	52,055	98.7%
増減	311,000	33,124	0	277,876	

➡ 支出済額は、前年度に対し33,124円(0.8%)増加している。

➡ 支出の主なものは、人件費(議員報酬)3,789,600円などである。

➡ 不用額の主なものは、議員報酬196,400円などである。

2 款 総務費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
R04	6,102,000	5,283,516	0	818,484	86.6%
R03	4,185,000	3,602,110	0	582,890	86.1%
増減	1,917,000	1,681,406	0	235,594	

➡ 支出済額は、前年度に対し1,681,406円(46.7%)増加している。

➡ 増の主な要因は、工事請負費(執務室壁板張り工事)などである。

➡ 不用額の主なものは、需用費(消耗品費等)250,713円などである。

3 款 財産費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
R04	26,313,000	25,659,351	0	653,649	97.5%
R03	29,467,000	29,248,552	0	218,448	99.3%
増減	△3,154,000	△3,589,201	0	435,201	

➡ 支出済額は、前年度に対し3,589,201円(12.3%)減少している。

➡ 減の主な要因は、財産造成費のうち、委託料(新植、防護柵など)、森林作業道「岩首2号線」開設事業負担金などである。※いずれも令和3年度に実施済

資料

(ア) 財産管理費の内訳

(単位：円)

区分		金額	備考
1	物件費	需用費	74,892
		役務費（手数料）	25,650
		委託料	9,225,407
		使用料及び賃借料	268,620
		原材料費	341,880
小計（A）		9,936,449	
2	住民等への補助	負担金、補助及び交付金	699,300
			1,534,000
		小計（B）	2,233,300
3	その他	役務費（保険料）	36,437
		小計（C）	36,437
合計（A）+（B）+（C）		12,206,186	

※藍田財産管理協力会交付金の内訳（団体運営費 699,300 円、公民館改修工事等 1,534,000 円）

(イ) 財産造成費の内訳

区分		金額	備考
投資的経費等	委託料（下刈）	1,516,000	森林環境保全整備事業（東大塚町字横尾）
	委託料（間伐）	11,620,400	森林環境保全整備事業（大畑町字宇土山）
	委託料（除伐）	215,000	森林環境保全整備事業（大畑町字茶畑）
	原材料費（記念植樹苗木）	18,546	
	事務費（燃料費・保険料）	83,219	
合計		13,453,165	

4 款 諸支出金

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
R04	7,882,000	7,872,771	0	9,229	99.9%
R03	1,978,000	1,943,633	0	34,367	98.3%
増減	5,904,000	5,929,138	0	△ 25,138	

➡支出済額は、前年度に対し 5,929,138 円（305.1%）増加している。

➡増の主な要因は、財政調整基金積立金などである。

5 款 予備費

(単位：円)

年度	当初・補正予算額	予備費充当額	翌年度繰越額	不用額	執行率
R04	11,954,000	290,000	0	11,664,000	
R03	10,783,000	1,259,000	0	9,524,000	
増減	1,171,000	△ 969,000	0	2,140,000	

➡予備費充当額は 290,000 円である。款別の充当額は、財産費が 50,000 円、諸支出金が 240,000 円となっている。

第6 財産に関する調書

令和4年度における財産増減状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

① 土地

(単位：㎡)

区分	RO3年度末現在高	増減	RO4年度末現在高
行政財産	725	△ 725	0
普通財産	13,944,141	725	13,944,866
合計	13,944,866	0	13,944,866

- ➡ 当年度土地の増減はなく、当年度末現在高は 13,944,866 ㎡となっている。
- ➡ 事務所移転（市庁舎へ）に伴い、旧財産区事務所の分類替えを行った。

② 建物

(単位：㎡)

区分	RO3年度末現在高	増減	RO4年度末現在高
行政財産	297	△ 297	0
普通財産	16	297	313
合計	313	0	313

- ➡ 当年度建物の増減はなく、当年度末現在高は 313 ㎡となっている。
- ➡ 事務所移転（市庁舎へ）に伴い、旧財産区事務所の分類替えを行った。

(2) 山林

① 面積

(単位：㎡)

区分	RO3年度末現在高	増減	RO4年度末現在高
所有	10,580,223	△ 249,671	10,330,552
分収	3,078,212	250,000	3,328,212
貸付	97,731	△ 329	97,402
合計	13,756,166	0	13,756,166

- ➡ 山林面積の増減の内訳は、森林整備センターとの分収契約により分収林が 250,000 ㎡の増、民間企業への貸付契約期間の終了により貸付が 329 ㎡の減、その結果、所有は 249,671 ㎡の減となった。山林面積は前年度現在高と同じ 13,756,166 ㎡となっている。

② 立木推定蓄積量

(単位：㎡)

区分	RO3年度末現在高	増減	RO4年度末現在高
所有	416,147	5,292	417,046
分収	104,604	2,953	107,557
※上段が全体蓄積量、下段が財産区分	25,724	641	26,365
貸付	0	0	0
合計	104,604	2,953	107,557
	441,871	5,933	443,411

- ➡ 立木推定蓄積量の増は、所有及び分収いずれも成長量による増である。
- ➡ ②表中の分収・合計欄は、分収林の全体蓄積量を上段とし、下段に財産区分（合計欄は所有含む。）を記入した。

(3) 出資による権利

(単位：千円)

区	分	R03年度末 現在高	増減	R04年度末 現在高
くま中央森林組合	出資金	2,674	0	2,674

➡出資による権利の当年度末現在高に変動はなく、くま中央森林組合への出資金 2,674 千円となっている。

2 物品

(単位：台)

区分	R03年度末現在高	増減	R04年度末現在高
物品	2	△1	1

➡物品は、「人吉市物品会計規則」第3条第2項の規定に基づき、取得価格又は取得評価額が1点50万円以上の物品の合計額とした。

<車両保有状況>

(単位：台)

車種区分	R03年度末 現在高	増減	R04年度末 現在高
普通乗用車（キャラバン）	1	△1	0
普通乗用車（エクストレイル）	1	0	1
合計	2	△1	1

➡車両保有状況については上記のとおり、当年度末現在高は1台減（廃車）となっている。

3 基金

(1) 財政調整基金

(単位：千円)

区分	R03年度末 現在高	増減	R04年度末 現在高
預金	198,913	5,010	203,923
合計	198,913	5,010	203,923

(2) 繰出金調整基金

(単位：千円)

区分	R03年度末 現在高	増減	R04年度末 現在高
預金	152	995	1,147
合計	152	995	1,147

➡基金の当年度末現在高については表記のとおりである。

審査のむすび

令和４年度の人吉市藍田財産区特別会計の決算は前述のとおりである。

１．概要

藍田財産区の山林面積は、令和４年４月現在の本市の山林面積 15,946ha の約 8.6%に当たる 1,376ha となっている。この内、経営計画面積（直営林）は 1,052.07ha で、その内訳は、人工林 795.76ha、天然林 243.85ha、竹林 2.38ha、その他 10.08ha となっている。

当年度の財産管理に関しては、素材生産販売委託事業として素材（材積 1,177.891 m³）を販売したほか、同様に継続事業として、区有林内の事故、盗伐防止のための区有林巡視業務委託事業が実施されている。また、藍田財産管理協力会交付金として、藍田地区の各団体連絡協議会運営費等 12 件の交付が行われており、その内訳は、団体運営費交付金（7 団体）699,300 円、木地屋町公民館新築工事外 4 件 1,534,000 円の合計 2,233,300 円（前年度 1,327,600 円）となっている。

なお、財産造成事業に関しては、当年度、経営計画に基づく間伐（大畑町字宇土山）及び下刈り（東大塚町字横尾）などに取り組んだ。

２．歳入及び歳出

次に、当年度の歳入歳出についてみると、歳入は前年度に対し 6,257,542 円（12.5%）増加している。これは、素材売払収入が 5,458,149 円（36.1%）の増、及び分収造林分収金 8,913,455 円の増が主な要因となっている。

また、歳出は、前年度に対し 4,054,467 円（10.4%）増加している。これは、財政調整基金積立金が 4,999,695 円の増となったことが主な要因と考えられる。

３．所見

森林・林業基本法は、モントリオールプロセス等の国際的な文脈を踏まえながら、「森林の有する多面的機能の持続的な発揮」という表現で、「持続可能な森林経営」を位置付けており、森林・林業基本計画においても、林業が森林生態系の生産力に基礎を置いていること、今後の森林の整備・保全に当たって生物多様性保全の考え方を踏まえることなどが強調されている。

また、国は、森林・林業基本法及び森林・林業基本計画の理念において、木材生産だけを追求するのではなく、持続可能な森林経営の実現を基本としていることから、これからの地域の森林・林業の構想については、この点を十分に踏まえながら進めていかなければならないことはいうまでもない。

よって、今後の財産区の経営に際し、厳しい現状を再認識するとともに、経営計画を基本とするきめ細かな森林計画のもと、積極的な財産形成及び財産の有効利用はもとより健全な財政運営を損なうことのないよう努められたい。併せて、財産の管理及び処分についても、地方自治法に定められた財産区の基本原則を認識し、的確な事務処理に努められたい。また、山林関係に携わるエキスパート職員の不足を憂い、専門的知識を持った人材の確保は喫緊の課題であることを申し添えておく。

これまでの藍田財産区の歩みを振り返ると、明治 43 年の藍田村誕生時の村有林を経て、昭和 17 年 2 月 11 日の市制施行時に藍田財産区を創設、以来、森林経営の益金を持って各地区の道路、架橋、水道施設、公民館、灌漑用水路、消防設備の整備、改良など多方面にわたり地域を支えてきた。特に、今年、祝賀の 150 周年記念を迎えた明治 6 年開校の東間小学校をはじめ、旧藍田村の小・中学校への貢献は多大である。このことは、約 82 年の間に、1,376 ha の面積を有す特別地方公共団体として、スギ、ヒノキ、クヌギの育成だけでなく、多くの子供たちの育成、さらには教育に寄与してきたという特筆すべき公益性を立証するもので、市の最大課題である復興の一助になるものと深く期待をするところである。

審查資料

第 1 表	歲入歲出決算總括表	1 2
第 2 表	歲入決算年度比較表	1 3
第 3 表	歲出決算年度比較表	1 4
第 4 表	性質別分類比較表	1 5
第 5 表	節別分類比較表	1 6

第1表

歳入歳出決算総括表

(歳入)

(単位:円)

款別	区別	当初予算額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
県支出金		9,652,000	△ 582,000	9,070,000	9,069,160	9,069,160	0	0
財産収入		27,383,000	△ 4,380,000	23,003,000	23,053,269	23,053,269	0	0
繰入金		5,508,000	△ 2,494,000	3,014,000	2,980,565	2,980,565	0	0
繰越金		5,000,000	6,403,000	11,403,000	11,403,385	11,403,385	0	0
諸収入		6,000	9,869,000	9,875,000	9,989,788	9,989,788	0	0
合計		47,549,000	8,816,000	56,365,000	56,496,167	56,496,167	0	0

(歳出)

(単位:円)

款別	区別	当初予算額	補正予算額	予備費支出及び び流用増減	予算現額	支出済額	不用額
議会費		5,334,000	△ 930,000	0	4,404,000	4,074,069	329,931
総務費		6,967,000	△ 865,000	0	6,102,000	5,283,516	818,484
財産費		28,660,000	△ 2,397,000	50,000	26,313,000	25,659,351	653,649
諸支出金		1,642,000	6,000,000	240,000	7,882,000	7,872,771	9,229
予備費		4,946,000	7,008,000	△ 290,000	11,664,000	0	11,664,000
合計		47,549,000	8,816,000	0	56,365,000	42,889,707	13,475,293

第2表

歳入決算年度比較表

(単位：円・%)

区 分 款 別	年 度	予 算 現 額	調 定 額	收 入 済 額	不 納 欠 損 額	收 入 未 済 額	予 算 現 額 に 対 する 増 減	予 算 現 額 対 収 入 済 額 比	調 定 額 対 収 入 済 額 比	收 入 済 額	
										構 成 比	前 年 対 比
泉 支 出 金	R02	5,318,000	5,317,000	5,317,000	0	0	△ 1,000	100.0	100.0	12.6	皆増
	R03	10,853,000	11,580,400	11,580,400	0	0	727,400	106.7	100.0	23.0	117.8
	R04	9,070,000	9,069,160	9,069,160	0	0	△ 840	100.0	100.0	16.0	△ 21.7
財 産 收 入	R02	14,537,000	14,555,350	14,555,350	0	0	18,350	100.1	100.0	34.7	184.5
	R03	17,449,000	17,436,480	17,436,480	0	0	△ 12,520	99.9	100.0	34.7	19.8
	R04	23,003,000	23,053,269	23,053,269	0	0	50,269	100.2	100.0	40.8	32.2
繰 入 金	R02	3,236,000	3,235,671	3,235,671	0	0	△ 329	100.0	100.0	7.7	△ 60.0
	R03	10,002,000	10,000,000	10,000,000	0	0	△ 2,000	100.0	100.0	19.9	209.1
	R04	3,014,000	2,980,565	2,980,565	0	0	△ 33,435	98.9	100.0	5.3	△ 70.2
繰 越 金	R02	9,055,000	9,055,542	9,055,542	0	0	542	100.0	100.0	21.6	△ 14.1
	R03	9,471,000	9,471,447	9,471,447	0	0	447	100.0	100.0	18.9	4.6
	R04	11,403,000	11,403,385	11,403,385	0	0	385	100.0	100.0	20.2	20.4
諸 收 入	R02	9,787,000	9,810,617	9,810,617	0	0	23,617	100.2	100.0	23.4	118.0
	R03	1,472,000	1,750,298	1,750,298	0	0	278,298	118.9	100.0	3.5	△ 82.2
	R04	9,875,000	9,989,788	9,989,788	0	0	114,788	101.2	100.0	17.7	470.7
合 計	R02	41,933,000	41,974,180	41,974,180	0	0	41,180	100.1	100.0	100.0	48.6
	R03	49,247,000	50,238,625	50,238,625	0	0	991,625	102.0	100.0	100.0	19.7
	R04	56,365,000	56,496,167	56,496,167	0	0	131,167	100.2	100.0	100.0	12.5

第3表

歳出決算年度比較表

(単位：円・%)

款別	区分	年度	予算現額		支出済額		不		用		執行率	前年度 対比
			金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率		
議 会 費		R02	4,093,000	9.8	4,058,231	12.5	34,769	0.4	0.8	99.2	△ 22.5	
		R03	4,093,000	8.3	4,040,945	10.4	52,055	0.5	1.3	98.7	△ 0.4	
		R04	4,404,000	7.8	4,074,069	9.5	329,931	2.4	7.5	92.5	0.8	
		R02	3,603,000	8.6	3,077,450	9.5	525,550	5.6	14.6	85.4	△ 6.3	
総 務 費		R03	4,185,000	8.5	3,602,110	9.3	582,890	5.6	13.9	86.1	17.0	
		R04	6,102,000	10.8	5,283,516	12.3	818,484	6.1	13.4	86.6	46.7	
		R02	19,792,000	47.2	18,953,638	58.3	838,362	8.9	4.2	95.8	187.4	
		R03	29,467,000	59.9	29,248,552	75.3	218,448	2.1	0.7	99.3	54.3	
財 産 費		R04	26,313,000	46.7	25,659,351	59.8	653,649	4.9	2.5	97.5	△ 12.3	
		R02	6,417,000	15.3	6,413,414	19.7	3,586	0.0	0.1	99.9	57.2	
		R03	1,978,000	4.0	1,943,633	5.0	34,367	0.3	1.7	98.3	△ 69.7	
		R04	7,882,000	14.0	7,872,771	18.4	9,229	0.1	0.1	99.9	305.1	
諸 支 出 金		R02	8,028,000	19.1			8,028,000	85.1	100.0			
		R03	9,524,000	19.3			9,524,000	91.5	100.0			
		R04	11,664,000	20.7			11,664,000	86.5	100.0			
		R02	41,933,000	100.0	32,502,733	100.0	9,430,267	100.0	22.5	77.5	69.3	
予 備 費		R03	49,247,000	100.0	38,835,240	100.0	10,411,760	100.0	21.1	78.9	19.5	
		R04	56,365,000	100.0	42,889,707	100.0	13,475,293	100.0	23.9	76.1	10.4	
		R02	8,028,000	19.1			8,028,000	85.1	100.0			
		R03	9,524,000	19.3			9,524,000	91.5	100.0			
合 計		R04	11,664,000	20.7			11,664,000	86.5	100.0			
		R02	41,933,000	100.0	32,502,733	100.0	9,430,267	100.0	22.5	77.5	69.3	
		R03	49,247,000	100.0	38,835,240	100.0	10,411,760	100.0	21.1	78.9	19.5	
		R04	56,365,000	100.0	42,889,707	100.0	13,475,293	100.0	23.9	76.1	10.4	

第4表

性質別分類比較表

(単位：円・%)

区分 性質別	決算額			構成比率			すう勢指数			前年度との増減	
	R04	R03	R02	R04	R03	R02	R04	R03	R02	金額	増減率
人件費	6,009,974	6,292,136	5,926,262	14.0	16.2	18.3	101.4	106.2	100.0	△ 282,162	△ 4.5
物件費	11,490,959	9,304,997	8,226,558	26.8	24.0	25.3	139.7	113.1	100.0	2,185,962	23.5
投資的経費	15,164,200	19,506,520	10,464,965	35.4	50.2	32.2	144.9	186.4	100.0	△ 4,342,320	△ 22.3
繰出金	1,862,925	1,933,482	2,147,169	4.3	5.0	6.6	86.8	90.0	100.0	△ 70,557	△ 3.6
補助費等	2,351,803	1,787,954	1,471,534	5.5	4.6	4.5	159.8	121.5	100.0	563,849	31.5
その他の経費	6,009,846	10,151	4,266,245	14.0	0.0	13.1	140.9	0.2	100.0	5,999,695	59,104.5
合計	42,889,707	38,835,240	32,502,733	100.0	100.0	100.0	132.0	119.5	100.0	4,054,467	10.4

第5表

節別分類比較表

(単位：円・%)

節別	区分	令和4年度				令和3年度		令和2年度		増減	
		予算現額	決算額(イ)	構成比率	不用額	決算額(ロ)	構成比率	決算額	構成比率	決算額(イ)-(ロ)	前年度対比
1	報酬	5,438,000	5,241,034	12.2	196,966	5,422,992	14.0	5,422,992	16.7	△ 181,958	△ 3.4
2	給料	1,000	0	—	1,000	0	—	0	—	0	—
3	職員手当等	618,000	499,391	1.2	118,609	610,616	1.6	266,655	0.8	△ 111,225	△ 18.2
4	共济費	328,000	269,549	0.6	58,451	258,528	0.7	236,615	0.7	11,021	4.3
8	旅費	398,000	302,680	0.7	95,320	24,000	0.1	24,000	0.1	278,680	1,161.2
9	交際費	17,000	9,174	0.0	7,826	0	—	0	—	9,174	皆増
10	需用費	1,223,000	816,599	1.9	406,401	827,390	2.1	679,456	2.1	△ 10,791	△ 1.3
11	役員務費	657,000	427,238	1.0	229,762	402,143	1.0	426,016	1.3	25,095	6.2
12	委託料	22,845,000	22,576,807	52.7	268,193	24,508,244	63.1	13,620,540	41.9	△ 1,931,437	△ 7.9
13	使用料及び賃借料	391,000	271,500	0.7	119,500	295,724	0.7	299,970	0.9	△ 24,224	△ 8.2
14	工事請負費	1,860,000	1,812,800	4.2	47,200	0	—	0	—	1,812,800	皆増
15	原材料費	370,000	360,426	0.9	9,574	345,950	0.9	0	—	14,476	4.2
16	公有財産購入費	1,000	0	—	1,000	0	—	0	—	0	—
17	備品購入費	302,000	188,438	0.4	113,562	0	—	193,710	0.6	188,438	皆増
18	負担金補助及び交付金	2,287,000	2,241,300	5.2	45,700	3,812,120	9.8	4,735,065	14.6	△ 1,570,820	△ 41.2
23	投資及び出資金	1,000	0	—	1,000	0	—	0	—	0	—
24	積立金	6,011,000	6,009,846	14.0	1,154	10,151	0.0	4,266,245	13.1	5,999,695	59,104.5
26	公課費	83,000	0	—	83,000	383,900	1.0	184,300	0.6	△ 383,900	皆減
27	繰出金	1,870,000	1,862,925	4.3	7,075	1,933,482	5.0	2,147,169	6.6	△ 70,557	△ 3.6
28	予備費	11,664,000	0	—	11,664,000	0	—	0	—	0	—
	合計	56,365,000	42,889,707	100.0	13,475,293	38,835,240	100.0	32,502,733	100.0	4,054,467	10.4

